



オカリナ演奏 トウガリア 慰問

・・・ 聖夜に Xmas 楽曲を 生演奏・・・



デイサービス センター ころろ 木口 佳実

町中を見渡せばクリスマスカラー 一色。温暖化の影響で 余り寒さを感じず過ごしやすい暖冬の師走。17 日（水）に「トウガリア」（代表 安達 さま）の有志 7 名がオカリナを携えて慰問。華やかな衣装にとんがり帽子を被って登場され、拍手でお迎えしました。代表より挨拶後 季節柄オープニング曲は「ジングルベル」「赤鼻のトナカイ」からスタート。続いて「冬の夜」「寒い朝」「あわてんぼうのサンタクロース」が演奏。演奏にあわせて歌詞を見ながら大きな声が聞こえます。馴染みある曲に「昔、よく歌ったね」の声も・・・。特に クリスマスソングは「子どもの幼少児に 歌ってたわあ」「電飾のツリーを 飾り、お家でやってたね」など 懐かしむ声も聞かれました。続いて「冬の星座（星の世界）」「見上げてごらん夜の星を」「聖夜（きよしこの夜）」「ふるさと」が生演奏されました。「歌詞を見なくても歌えるね」「もう一度歌いたい」との希望で「見上げてごらん夜の星を」「ふるさと」のアンコールを含め 12 曲が演奏され、あっという間に時間が過ぎました。

日常 生演奏で聞く事の無く、透き通るようなオカリナの音色に大満足されました。「良かったね」「素敵な音色やったね」と感謝込めて拍手を送り、楽しい時間を過ごされました。処で グループ名「トウガリア」は「ありがとう」を反対にした言葉だそうです。「ころろに慰問して生出演・演奏をありがとう！」との意味が込められているとのことでした。常に 感謝・ありがとうの気持ちを忘れずに 日々を過ごしたいものです。慰問に感謝を込めて、次回来所をお待ちしています。

ワビとサビ 侘しいと淋しいとの違い？

丑三つは コンビニだけに 灯がともし

令和 7 年 大晦日

